



# 八月例会・納涼会

八月十一日（土）長岡市中央生涯学習センターにて八月例会・納涼会を開催しました。

八月例会では委員会ごとに今年度前半の活動を振り返り、担当事業や活動について検証を行うことで、後半の活動に向けて力強い一歩を踏み出すごことができました。

また、後の納涼会は現役メンバーの前半の活動の労を勞うとともに日頃からメンバーに対してご理解・ご協力頂いてる家族や社員の方々をお招きして開催しました。メンバーが日頃の感謝を伝えるとともにメンバーの家族同士の交流にも繋がり、委員会の垣根を越えた交流が図れてとても暖やかな時間となりました。夏祭りをイメージした会員交流委員会による射的・スケーパーボールすくい・綿菓子などの出店には、子供たちも大喜び、アトラクションとして開催されました『パーセントファイト』というクイズ大会では正解が発表されるたび、各テーブル多くの方が一喜一憂し、会場は大いに盛り上がりました。現役メンバーと家族・社員の皆様が笑顔になって過ごすことができた納涼会となりました。

## 乙訓文化少年団 八月事業キャンプ

八月四日（土）、五日（日） 第五回乙訓文化少年団八月事業を開催しました。今年度は京都の地を離れ、福井県にあります若狭和田キャンプ場に行ってきました！

JR長岡京駅に集合し、バスで現地に向かいました。到着後、まずは寝るためのテントを班ごとに協力して組み立てました。昼食では夏の風物詩「流しそうめん」を食べ、酷暑の中、涼を感じられるひと時となりました。海水浴では今シーズン初めての団員も多く、また休憩時間にはおいしいかき氷も振る舞われ、綺麗な海で楽しい思ひ出が作れました。夕食のバーベキューでは普段なかなか口にすることのないような食材もあり、皆で仲良くおかわりをしていました。そして一日目の締めくくりは砂浜での花火。ちょうど近くで開催されていた地元の花火大会も運よく鑑賞することができました。

今年度の乙訓文化少年団は事業を通して、新たな仲間との出会いや様々な体験での気づきや学びを通して、愛郷心を育むことを目的として取り組んでいきます。



## 異業種交流会

七月二十八日（土）亀岡市篠町にて情報

熱伝播委員会の設えのもと、「参加した異業種の方々が活動をともにしたくなる」をテーマに従来の異業種交流会とは趣の異なる体験型異業種交流会としてラフティングを行いました。

川下りで有名な保津川の保津峡上流からボートに乗り、参加された方とメンバーが、息を合わせて激流に挑みました。協力し合いながら激流を越え、越える度にオールを合わせ「イエーイ！」と掛け声をあげます。緩やかなボイントではビショビショになりながら思いつきはしゃぎ、ともに思い出を共有する中で、メンバーと参加者の方の距離が自然と縮みました。後の懇親会で一日の労をねぎらい、アトラクションを交えながら懇親を深めました。一日をともに行動することで、乙訓青年会議所メンバーの絆や魅力を感じて頂けました。



## 第八回乙訓JC説明会のご案内

九月三日（月） 「第八回乙訓JC説明会」を開催致します。

乙訓青年会議所の事業や活動をご紹介するよう具体的な活動内容をお伝えできるようメンバーとのディスカッションもございます。ご興味ございます方はお気軽にお問い合わせください。

【日時】 九月三日（月）

十九時三〇分～二〇時三〇分

【会場】 長岡市中央生涯学習センター 大階創作室一

【担当委員会】 情熱伝播委員会



## 青松会

八月十七日（金）乙訓青松会、亀岡青松会合同の設えのもと、全国茶道同好会連絡協議会シニアクラブ研修会・懇親会が開催されました。千宗室お家元はじめ御宗家六名、全茶連シニア会七十一名の方々にご出席頂きました。研修会は、大山崎の妙喜庵、聴竹居及びサントリー山崎蒸留所で行われました。妙喜庵は千利休作と伝えられる国宝「待庵」があり、皆様大変興味深く見学されておられました。

呈茶席は乙訓茶道同好会青松会及び亀岡茶道同好会青松会が設え、皆様研修会でお疲れの所、一般差し上げました。その後懇親会、第二次会の場では全国から駆けつけて頂いた皆様と懇親を図り、参加された皆様にとって大変素晴らしい一日となりました。

# G T S 2 0 1 8 in ベトナム

八月一日（水）～五日（日）近畿地区協議会の事業でG

T S（グローバルトレーニングスクール）がベトナムの地で開催され、乙訓青年会議所より近畿地区に監査担当役員で出向している谷口直満君、地域貢献構築委員会に出席している山城直也君が参加しました。

今年度のG T Sは近畿の青年経済人に海外進出の一歩を踏み出して頂くことを目的とし、ベトナム進出に向けた知識の習得のみならず、ビジネスや多様なネットワークを介して現地の学生やJ Cメンバー、一般企業、他団体と事業を通してベトナムとのふれあう機会を提供して頂くことで、相互理解を深め継続的な事業展開を可能とする機会となりました。

また、ベトナム全人口八千六百万人のうち約半数が二十五歳以下という実態があり今後も経済成長が見込まれます。

このような現地の状況を理解することもでき、日本企業が益々進出を加速させている国であるということを実感できる事業でした。



谷口監査と山城委員



まちづくり委員会、草場委員によるシュプレヒコール。  
関係者が一枚岩となって乙訓DREAMフェスタが開催されます。

八月七日（火）長岡市中央生涯学習センターにて、第七回乙訓まちづくり実行委員会が開催されました。

第七回目の乙訓まちづくり実行委員会は、次月に控える乙訓DREAMフェスタの事前説明会として開催し、当日ご協力、ご参加頂く地域諸団体の皆様と乙訓青年会議所メンバーに多数ご参加頂きました。

前半は、まちづくり委員会から事業当日に関する具体的な内容が説明され、後半は各ゾーンに分かれ、より詳細な内容の打合せをしました。多くの具体的な質問や意見が飛び交い、いよいよ開催が近づいてきたと実感しました。最後は参加者全員で乙訓DREAMフェスタの成功を祈念し、円陣を組みシュプレヒコールを行いました。

次回のまちづくり実行委員会は、九月十六日（日）に乙訓DREAMフェスタと同時開催致します。